

令和元年5月分「市民の声」一覧

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月7日	6月5日	<p>三津浜の柱の残骸 三津浜の松濤館側に、小屋を支えていた柱の跡が残っているのですが、先日訪れた際、付近ではしゃいでいる子どもが柱の上に落ちそうになっていました。 柵はなく、かなり前からロープで注意喚起を促しているのみです。 もし上に落ちていれば、大怪我どころか最悪亡くなっていたかもしれません。 観光客がひっきりなしに訪れる場所ですし、柱の跡周辺にアニメファンらしき方々が集まっている光景もよく見かけます。 柱の跡は鉄製で鋭利になっているので、上に落ちなくとも、当たった・うっかり掴んだだけで怪我は免れないでしょう。 残しておいても利用価値はなさそうですし、撤去か、撤去が難しければ柱部分を切り落とすくらいはしておかなければ、たいへん危険です。 ご検討よろしくお願ひいたします。</p>	<p>ご指摘の三津浜の柱の跡は、不法占用の状態にあった貸しポート屋の基礎部分で、平成29年の台風により小屋部分が壊れ、柱のみ残ってしまった状態で現在に至っているものです。 市としましては、これまでも撤去につきまして検討してはいたしましたが、所有者が既に死亡しており、相続人を特定することに難航し、不法占用であっても個人資産であることから、撤去等の対応ができずにおりました。 しかしながら、最近では、三津浜は観光地化し、多くの皆様が訪れる場所となっていることを考慮し、相続人を特定し、撤去していただくまでは、設置場所の侵入及び上段通路からの転落を防ぐため、仮囲い等の安全確保の対策を講じることといたしました。</p>	水産海浜課
5月7日	5月24日	<p>講座 要約(論文やセミナーなどの原稿の)を勉強できる講座を開いて下さい。 将来、視覚障害者・聴覚障害者の方へのボランティアとしても活かせると思います。三島市では、すでに講座が開かれているようです。沼津市民として教養・福祉の面で遅れており、肩身が狭いと思います。</p>	<p>要約筆記は、音声をその場で文字にして情報伝達する支援方法であり、特に手話が使えない難聴者や中途失聴者に対する支援として欠かせないものであると認識しております。 要約筆記者の養成については、高い専門性を要することなどから、静岡県が県内在住・在勤者を対象とした講座を主催しており、会場が三島市となっています。 このほか、三島市では要約筆記について理解してもらうための入門講座を、要約筆記サークルが開催しているとうかがっています。 本市におきましては全国的に見ても早期から手話通訳者の派遣と手話奉仕員養成講座を実施するなど、聴覚に障害がある人の福祉に取り組んでおり、平成25年から要約筆記者の派遣も実施しているところです。 本市の手話奉仕員養成講座は、手話技術の習得だけでなく、聞こえないことに関わる諸問題を、障害のある当事者の方々と直接接して学んでいただいております。 また、市職員が講師を務める出前講座に、障害のある人に対する理解を深めるための講座メニューがあり、この中で要約筆記とは何かといったことについて取り上げることも可能ですので、ご活用ください(制度上は10人以上のグループ等が対象となりますが、ご相談ください)。 いただきましたご意見は、今後の事業に生かしてまいります。引き続き、障害のある人が地域で安心して自立した生活を送れるよう「だれもが自分らしく お互いを思いやり とともに生きるまち ぬまづ」を目指した広報・啓発活動を進めてまいります。</p>	障害福祉課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月13日	5月29日	<p>戸籍係 友人の付き添いで婚姻届を提出しに行ったものです 受け付けてくれた担当の人が婚姻届のチェックしてくれたのですが????? 言葉がキツク見えていて心が痛くなりました。 友人も折角の門出と喜び市役所の戸籍係へもっていったのに帰る時には肩を落とし辛そうな顔をしてました。 受付を出る際も後ろから聞きの良い言葉が聞こえ憤りを覚えました。 婚姻届という人生で大切な時をあんなに暗い気持ちで迎える友人が不憫です。 もう一度言葉遣いなどの講習実施を求めます。</p>	<p>このたびは、ご友人の婚姻届の受付に際し、不快な思いをさせてしまい誠に申し訳ございませんでした。市民課では、「窓口サービス向上マニュアル」を策定し、全職員に対し定期的に接遇セルフチェックを実施し、日頃の行いの振り返りと反省を促しております。にもかかわらず、せっかくの晴れの日に、このような態度をとってしまい、申し訳ございませんでした。該当職員には直接指導をし、「今後はこのようなことがないように気をつけます。」と反省の言葉がありました。今回いただいたご指摘をふまえ、改めて「お客様の気持ちに寄り添い、心を込めた対応」を念頭に置いて行動するよう指導徹底いたします。今後も市民の皆様にご気持ちよくご利用いただける窓口となるよう努めてまいります。</p>	市民課
5月16日	5月29日	<p>障がい課 現在、C型ウイルスによる肝細胞癌。 肝機能チャイルドビューC判定 医師に障がい課と介護課に行く様に言われ娘に連れて行ってもらいましたが 「末期癌にならないと…」と、言われましたが言葉の使い方があってと思います。 専門的に知識迄無くともですよ。 言葉の使い方は一社会人として身に付けてほしいと思います。</p>	<p>このたびは、介護保険課職員の接遇によりご不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。 ご意見をいただいたとおり、個人情報のデリケートな部分であり、言葉遣いに配慮が欠けていたものと思っております。 意識統一のため、介護保険課全職員に対し、いただいたご意見を伝え、よりよい窓口についての認識を共有し、お客様の気持ちに寄り添った対応を心がけるよう確認いたしました。今後も皆さまにご気持ちよくご利用いただける窓口となるよう改善に努めてまいります。</p>	介護保険課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月16日	5月29日	同報無線デジタル化整備 広報沼津(5月15日号)にて同報無線デジタル化とありますが、同報無線が聞きとれにくいので防災ラジオにて情報を得ているのですが、無線デジタル化する時、今使用中の防災ラジオはどうなりますか。デジタル化されても今同等に防災ラジオ等が手配されるのでしょうか？	現在の防災ラジオは、アナログ同報無線に対応している機械であるため、令和4年11月に同報無線デジタル化工事が完了すると、同報無線の受信はできなくなります。なお、通常のラジオとしての使用はできません。 また、デジタル同報無線に対応した防災ラジオは、現在市販されておらず、現時点では提供することができません。今後メーカーの商品開発が進み、販売が開始された場合、普及状況や市場価格の動向などを注視しながら購入補助などの検討を考えてまいります。 なお、防災ラジオに代わる情報伝達手段として、同報無線デジタル化に併せ、防災アプリや自動電話応答サービスなどの提供を準備しているところです。新たな情報伝達手段の提供を開始いたしましたら、随時広報ぬまづ等でお知らせしていく予定です。 現在有効な情報伝達手段として、『沼津市危機管理メール』があります。これは、同報無線で放送する内容のうち、特に重要である、各種警報、避難情報などを携帯電話、パソコンメールに送信するもので、大雨や強風下で同報無線が聞き取れない場合でも、緊急情報を文字でより確実に取得できます。ご利用でない場合は、ぜひご登録をご検討ください。 https://city.numazu.shizuoka.jp/mailhaishin/index.htm 現時点ではご案内できる情報伝達手段が限られており、ご不便をお詫びいたします。ご理解の程よろしく申し上げます。	危機管理課
5月20日	6月7日	沼津の宝100選 52 旧三津坂隧道 先日、三津坂隧道のネット投稿がありました。ここは100選に選ばれているにもかかわらず通ることも難しい整備不良なところとなっている様に見受けられます。歴史的に見てもとても良いし、通り抜けられる古い隧道は貴重ではないでしょうか？市は100選に選んだ以上最低限整備する位は出来ないのでしょうか？ボランティアさんが土日祝日にコツコツと整備しているなんて聞ききます。観光地の様に綺麗にする必要は無いと思いますが一回重機を入れて整備すれば後はボランティアにお任せて事もあるのではないのでしょうか？(ボランティア団体？「奥駿河燦燦会 055-941-3311」だそうです。)	旧三津坂隧道は、明治29年に竣工した伊豆半島で最古級のトンネルであり、その希少性や井上靖の小説「しろばんば」に登場するなど文化的価値の高さから「ぬまづの宝100選」の一つに選出されております。 しかしながら、現在は崩落の危険があるためトンネル内への立ち入りができない状況となっており、トンネルの手前までのみ行けるようになっております。そのため、ぬまづの宝100選の認知度向上等のために実施している「100選マスター」認定においては、旧三津坂隧道は除いて認定することとしています。 トンネル入口付近につきましては、郷土の歴史文化の保全を目的として、NPO法人奥駿河燦燦会に清掃活動などを行っていただいております。本市では、地域資源を守り育てるという「ぬまづの宝100選」の目的を果たすため、奥駿河燦燦会をはじめ市民の皆様と協働して、定期的なパトロールや清掃活動などを実施し、景観の向上に努めてまいりたいと考えております。	観光戦略課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月20日	6月11日	<p>雨の日のこいのぼり 毎年こいのぼりフェスティバルを楽しみにしています。 一昨年から会場が狩野川に変わり壮大な光景は本当に素晴らしいです。 今回少し疑問に思ったのですが、昨年は少しの雨でもこいのぼりを取り込んでいたのに、今年は結構な雨が降っていてもそのままになっていてなぜだろうと思いました。 そのままにしておくとかいのぼりも傷んでしまうと思います。 なぜ、取り込まなかったのかとても気になります。</p>	<p>こいのぼりフェスティバル実行委員会では、国の指導により、狩野川が一定の水位に達する前に撤去をする規定があることから、大雨が予想される際にこいのぼりを撤去することにしております。 昨年は、既定の水位に達する可能性がある降雨予報が複数回でたことから、何回か撤去を行いました。今年も、今年も規定水位に達する可能性がある降雨予報がなかったことから、昨年よりも撤去する回数が少なくなりました。 こいのぼりの管理につきましては、掲揚時は巡回点検を行い、破損の恐れのある場合は撤去し、また、イベント終了後においては、こいのぼりの状態を確認し修繕を行うなど、大切に管理してまいります。 今後も、市民の皆さんに楽しんでいただけるよう、実行委員会と共に取り組んでまいります。</p>	生涯学習課
5月22日	6月18日	<p>公園の環境 高沢公園をよく利用させていただきますが、タバコの吸い殻や瓶の破片など、小さな子どもには危険なものが多く落ちています。特にタバコの吸い殻が多いです。砂場の中にも… 清掃などしていただいておりますが、子どもたちが安全安心で利用できるように、利用する大人たちにもっとマナー意識を持っていただきたいと思っております。</p>	<p>現在、高沢公園では、市で委託を出しております業者による清掃のほか、地元の方々にも清掃のご協力をいただいております。 しかし、一部の心無い公園利用者によるゴミやタバコのポイ捨てがあることも事実であり、対応に苦慮しております。 今後は、職員や業者が公園を巡回する際には口頭注意をすることを徹底していくとともに、ポイ捨て禁止と明記した看板を公園内に設置して注意喚起を行い、小さなお子様でも安心して遊べる公園づくりに努めてまいります。</p>	緑地公園課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月23日	6月28日	<p>図書館職員の対応態度 サービス申込時の対応で、当方のあいさつを無視し、設備利用状況を確認する問い掛けにも答えない者が居る。数日前に同様の対応を受け、職員に口頭で申し入れをした。当人は上司に必ず報告すると申しいていたが、改善されていない様に思える。また、利用者を区別して対応態度に差異を付けている様にも感じる時がまま有る。 あいさつは、人間社会の基本中の基本であると私は認識しているが、沼津図書館では違うのであろうか。</p>	<p>このたびは、図書館員の対応により、不愉快な思いをさせてしまったことにつきまして、謹んでお詫び申し上げます。 利用者の皆様に対し、分け隔てなく、親切で丁寧な態度で対応することは、図書館サービスの基本であり、その中で最も大切なものは「あいさつ」であると、日頃から教育・指導しておりますが、今回の御指摘をいただき、反省をしているところでございます。 今回、御指摘いただいたような対応を今後繰り返すことがないよう、該当職員には厳重に注意するとともに、全体研修やセクションごとの話し合いなどにより、接遇の基本について何度も再確認するなどして、職員一同、サービスの向上に誠心誠意努力をまいります。</p>	図書館
5月27日	6月19日	<p>車両基地予定地の草刈り 車両基地予定地の雑草に困っています。 毎年ゴールデンウィーク前から家じゅうで雑草アレルギーに悩まされています。市役所の整備課に頻りに草刈り依頼の電話を入れてますが、雑草がどの位伸びるのかそして住んでる住人の大変さはあまり理解できないみたいです。 タンポポの綿毛も網戸に刺さって大変です。 夏の暑い時のマスク着用は、本当にしんどいです。 草もこの暑さではすぐに伸びてしまいます。 整備課の人たちは、雑草に悩まされている大変さは、理解できないみたいです。 沼津市民 誰も公平だとも思います。 車両基地の雑草 本当に迷惑です。</p>	<p>このたびは、ご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。 車両基地予定地につきましては、4月から11月の期間、除草業務を沼津市シルバー人材センターに発注しており、4月中旬に1回目の除草作業を実施しました。 5月27日に「市民の声」と同様の内容のお電話を頂きましたので、同日に除草を手配し、28日に実施しました。 また、〇〇様宅に隣接する土地につきましては、雑草の生育を抑えるため昨年6月に碎石を敷きましたが、それでも多少は生えてしまうため、28日に除草剤の散布を実施しました。 今後も、車両基地予定地につきましては、現場に行く際には見回りを実施し、除草が必要な状況であるかなど確認をおこない、適切に用地管理をまいります。</p>	整備課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月29日	7月22日	<p>こいのぼりフェスティバルの予算の使用 先日久しぶりにフェイスブックを開いたところ、沼津市青年振興協議会さんの投稿が目にとまりました。 そこには協議会がなくなる事、こいのぼりフェスティバルの実行委員会がなくなる旨が書かれていました。 ですが、こいのぼりフェスティバル自体はしっかりと開催されるということも書かれており、企画したイベントの予算はとることができたと書いてありましたが、当日のイベントではイルミネーション、謎解き、フォトブースはありませんでした。 予算がとれているにもかかわらず実施しないというのはどういった経緯があったのでしょうか。また、その項目に使用されていないお金は別のものに使用されてしまったのでしょうか</p>	<p>本年度においても、こいのぼりフェスティバルはこいのぼりフェスティバル実行委員会のもと、開催させていただきます。 イベント内容につきましても、ご指摘いただきましたとおり、昨年の計画時ではイルミネーション等の様々な案が出されました。 その中で、多くの方が来場し、楽しんでいただくことを前提に、前年度の良さを踏襲しつつ、新たな企画を試みたうえで、実行委員会と協議のもと、内容、人員配置等を考慮し今年度の予算編成に取り組みました。その結果、5月4日は移動動物園、5日は働く車の展示、両日ともに売店の出店等の試みを行いました。 来年度以降も、より多くの市民の皆さんに楽しんで頂けるイベントとなるよう、実行委員会と共に取り組んでまいります。</p>	生涯学習課
5月30日	6月14日	<p>令和元年5月29日に行われた国保連研修会出席職員 件名の研修会に参加した際、沼津市の職員1名が机に突っ伏して居眠りをしたり、スマートフォンをいじったりしている姿が見られた。 業務の一環として研修に参加しているのにとっても態度が悪いと思います。</p>	<p>研修受講に当たりましては、大変ご不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。 このたびの職員の行為は、公務員として許しがたい行為であり、市及び公務員全体の名誉を傷つけ、信用をおとしめるものであります。 所属長より直ちに厳重注意し、本人は猛省しているところであります。 また、併せて職場全体に対しましても、注意を喚起し、公務員としての責務を深く自覚し、職務に全力で当たるよう指導を行いました。 今後におきましても、このようなことがないよう、市職員としての意識向上に努めてまいります。</p>	国民健康保険課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月30日	6月27日	<p>こいのぼりフェスティバル 昨年度まで、こいのぼりフェスティバルの実行委員をしていますが、今年度は青年と生涯学習課との間に意見の違いが生じ、自分を含む青年メンバー全てが実行委員会を脱退しました。</p> <p>しかし、長年携わっていたイベントですので、今年度のこいのぼりフェスティバルがしっかりと行われるかとても気がかりでした。</p> <p>そのため、イベント当日(5月4日、5日両日)狩野川に足を運びました。行ってみるとあまりの人の少なさにびっくりしました。人もまばらでこいのぼりフェスティバルと銘打っているにも関わらずこいのぼりに関するものはピックアップのみでした。</p> <p>このような状況にもかかわらず、生涯学習課がだしているFacebookの「沼津まなぶくん」では「昨年より多い来場者」との記載がありました(5月4日 19:17投稿)。自分だけが少ないと感じているのかとも思い、実際にイベントを手伝った人や現地に行った人約10人に聞いてみましたが、その全てが口をそろえ「少ない」とのことでした。そこで、どのような方法により昨年度の来場者と今年度の来場者を算出したのか、また、その数値をおしえていただけたらと思います。</p> <p>実際に具体的な算出方法にもとづいてなされた投稿でしたらかまいませんが、単なる目算(しかも大多数の意見と異なる)でしたら、訂正の投稿をお願いします。そもそも公式の発言を目算でというもおかしいと思います。</p> <p>毎年、長い時間をかけイベントを考え、準備した内容より単に外部委託したこいのぼりとなら関係のないイベント内容がより集客をしたといわれるのは、長年イベントに携わった青年メンバーへの侮辱いがいの何物でもありません。</p>	<p>長年こいのぼりフェスティバルにご尽力いただき、ありがとうございます。</p> <p>掲揚期間中の来場者数の集計につきましては、会場の定期巡回時に来場者数を記録するようにしております。その記録を基に、1日の来場者数を算出しております。</p> <p>また、5月4・5日のイベント開催日の集計につきましては、特定の時間・範囲の来場者数を記録し、その記録を基にイベント当日の来場者数を算出しております。</p> <p>今年イベント初日(5月4日)の来場者数が昨年に比べ増えた原因としましては、昨年の初日は朝方天候が不良であったことにより、午前中の来場者が少なかったことが考えられます。</p> <p>今年度は、地元企業と協力した企画を実施しましたが、イベント内容については、皆さんのご意見を参考にさせていただきながら、子どもたちが楽しんでいただける企画を、実行委員会と共に検討してまいりますので、今後もご助言等ご支援いただければと存じます。</p>	生涯学習課